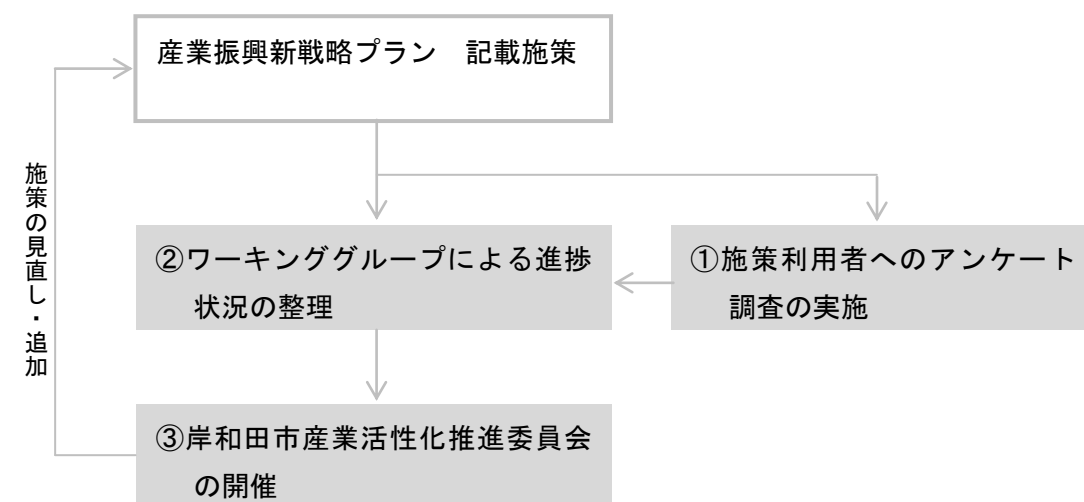


岸和田市産業振興新戦略プランの進行管理について

■進行管理の仕組み

本プランを実効性のあるものとして機能させるためには、毎年度の進行管理が重要となります。そこで、次の①～③の仕組みを構築して推進します。



① 施策利用者へのアンケート調査の実施

施策利用者に対して、その施策ごとに簡易なアンケート調査を実施し、評価を把握します。そのことにより、進捗状況の把握だけでなく、施策内容の改善や廃止、新たな施策の提案につながります。

② ワーキンググループによる進捗状況の整理

市及び商工会議所から構成される「ワーキンググループ」を設置し、各施策の進捗状況について、「施策確認シート」において整理を行います。

基本方針ごとに、どこまで実効できたか、何が実行できなかったか、その理由は何かについて確認します。また、前述の「施策利用者へのアンケート調査」の結果も評価指標として参考にします。

③ 岸和田市産業活性化推進委員会の開催

年1回、本プラン策定に携わった「岸和田市産業活性化推進委員会」により、積み残し施策の対応や新たな追加施策について意見交換し、必要であれば施策を追加します。

■進行管理のスケジュール

進行管理にあたっては、次のようなスケジュールを想定し、毎年度、実行していきます。

	事業実施 年度	事業実施翌年度				
		4・5月	6月	7月	8～10月	11月～3月
○施策利用者へのアンケート調査の実施	→	-----	-----	-----	-----	-----
○施策確認シートの作成	→					
○ワーキンググループによる検討			→			
○岸和田市産業活性化推進委員会の開催				→		
○施策の見直し及び新規事業の検討					→	-----

(参考) 施策確認シートのイメージ

基本方針											
取組概要											
関連施策名 (担当課)	実績 (開催実績、利用実績など)						予算	決算	執行率	アンケート評価	WG評価
	H27	H28	H29	H30	H31	H32					
									%		
									%		
									%		
岸和田市産業活性化推進委員会コメント											
施策の見直し・新規事業											